

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団陽光会 光中央病院	代表者	白石 研	法人・事業 所の特徴	・医療のそばで専門職による介護を受ける安心を提供していきます。 ・住み慣れた地域で生活し続けられるよう利用者様やご家族様の思いに沿ったサービスの提供に努めています。利用者様の 変化にいち早く気づき対応できるようスタッフ間の連携を図り情報共有に努めています。
事業所名	ケアシステム オレンジ	管理者	豊重瑞恵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	人	人	1 人	人	人	2 人	人	5 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	①初期支援が順調にスタートできるよう、ケアマネが利用の目的、支援の方向性を明確にする 常にスタッフ全員で声掛けや会話に心がけ、不安なく過ごせる環境を作る。 ②今のまま「～したい」の実現を続けていく。 ③本人の状況に即した対応を継続する。 ④感染拡大を見ながら、面会や外出の機会を持ち、身近な人や地域と関わる機会をもつ。 ⑤小規模多機能の特性を活かした柔軟な対応を心がける。	①新規利用者のフェイスシートやアセスメントシートを準備し、口頭でも説明している。 職員からの積極的な声掛けをすることが出来ている。 ②利用者の希望になるべく沿った支援が出来ている。 ③毎日の申し送りや、ミーティング時に利用者の変化を職員間で情報共有できている。 ④面会制限を緩和にし、立ち寄りやすい環境が作れている。気候の良い時は外出や地域の行事への参加も出来ている。 ⑤利用者のニーズに応じサービスの提供が出来ている。	なし	①引き続き、利用者の情報や支援の方向性を職員間で共有する。 本人に不安や孤独感を感じさせないように会話ができる環境を整える。 ②本人の目標を理解して、職員間で共有することで、利用者様の目標が達成できるようにする。 ③本人に寄り添い、気持ちや体調の変化にいち早く気が付けるようにする。 ④本人が家族や地域との関係が切れないような支援をしていく。 ⑤事業所だけではなく地域資源の利用も考えながら、多方面からの支援をする。

	⑥感染症の状況を見ながら、地域の活動やイベントに参加する。 ⑦利用者様やご家族様の意見や希望を反映できるようアンケートを行う。 ⑧年間 1 人 1 回以上の施設外研修を受ける ⑨身体拘束や虐待防止の担当者を決め、研修を行い、職員の意識を高める。	⑥地域の祭りへ参加したり、ボランティアを受け入れている。 ⑦利用者様や家族様からの要望はケアマネや主任に伝え、職員間で共有し、改善している。 ⑧定期的な内部研修への参加は全員出来ている。外部研修は予定を立て計画的に行っている。 ⑨担当者を決め、定期的な委員会や研修を行い、周知することが出来ている。		⑥引き続き地域の行事やイベントに参加する。今後もボランティアを積極的に受け入れる。 ⑦利用者様やご家族様の意見や希望を反映できるように取り組む。 ⑧今後も年間 1 人 1 回以上の外部研修へ参加し、個人のスキルアップに取り組む。 ⑨定期的な研修を行い、身体拘束虐待、プライバシー保護に対する意識を常に持つようにする。スピーチロックなどがあれば、職員間で注意し合える環境を作る。
B. 事業所の しつらえ・環境	施設内外の環境設備を行い、心地よい環境を提供する。	季節に合わせた展示や作品を飾り、楽しんで頂いている。	- 季節ごとの飾りつけや壁画があり、季節感を感じられる空間になっている。 - 施設外の環境整備はどうなっているのか。	施設内外に季節を感じることでできる環境づくりをする。
C. 事業所と地域のか かわり	地域行事に参加し、更にパンフレットや HP で事業所の情報発信ができるように努める。	地域の祭りや行事に参加している。パンフレットも作成し、情報発信出来ている。	地域の行事やイベントに参加出来ている。	認知症カフェの開催で地域の方と交流できる環境づくりをする。
D. 地域に出向いて本 人の暮らしを支え る取組み	外出行事を増やし、地域の行事に参加して交流できるようにする。	気候の良い時期に計画的に外出することが出来ている。	- 積極的に外出の機会を設け出かけている。 - 介護相談室として介護相談を受けている。	外出行事を増やし、地域の行事へ積極的に参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み	・外部の意見を取り入れながら、地域との情報交換を行い、職員にも共有する。 ・会議録を利用者や家族へ公表する。	・外部意見を聞くことや地域の情報交換が来ている。	・運営推進会議で出た意見を取り入れている。	・外部の意見を取り入れながら、地域との情報交換を行う。 ・利用者様や家族様に参加してもらい、意見を聞く。
F. 事業所の 防災・災害対策	・防災訓練に参加した職員だけでなく、全職員が防災、災害についての知識を周知できる環境を作る。	・防災計画に基づき水害避難や消防訓練を行い、職員間で知識の周知をしている。	・防災計画について運営推進会議で取り上げ報告するとい。	・防災訓練に全職員が参加できるようにする。災害時の対応が、周知できる環境を作る。 ・災害時の避難について、光中央病院と連携し、避難計画を作成していく。